

さくらっこ便り 1月 11日号

さくらっこ広場通信 第142号

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

お正月はやはり寒いのが定番ですね。前日からの雪で、広場の庭もすっかり銀世界となりました。そんな中、「待ってました！」とばかりに庄子先生と、食物栄養専攻の2名の1年生学生たちが、野外クッキングで「焚火で棒パン焼きをしよう」と、準備してくれました。棒（木の枝）にアルミを巻き、その上からホットケーキミックスで作った生地を、粘土のように長く伸ばして、まるで蛇のようにグルグル巻いていきます。（已年にピッタリ）焚火に集まる子どもたちの表情は真剣そのものでした。アツアツの焼き立てパンやマシュマロ（相変わらず人気！）を、外とて頬張るさくらっこ達は元気の塊です。

今年も楽しく遊びましょう！



氷の海に金魚のおもちゃを泳がせるAくん



ショベルカーで雪を集めるEくん



ジャンケンポン！オットット



初めての雪・・・Kちゃんとお兄ちゃん



朝早くから準備の食物栄養専攻と福祉こども専攻の学生たちとAくんもお手伝い



どうやるの？お姉さんが教えてくれて、皆思い思いに生地を伸ばしたり巻き付けたり



外では火おこしが始まっています。 割りばしや薪が燃えるのが面白くて目が離せない人



マシュマロあったかいね



棒パンが焼けたかな？



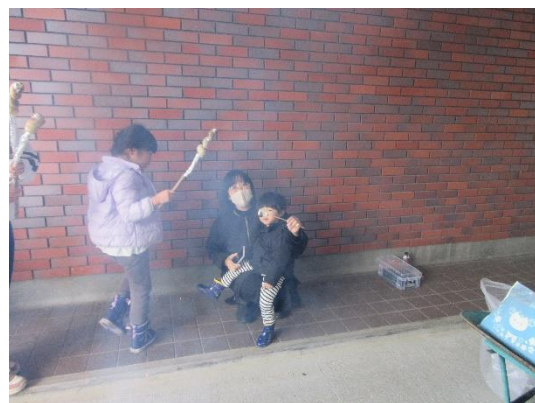
真剣そのもの



みんな集まって暖かいね



ちょうどよく焼くのは難しいね



マシュマロ大好き

「焚火の経験なんて、なかなかできないから」と、皆さんに言っていただきました。
焚火にあると、身も心も温かくなります。おいしいものを食べるとなおさらです。



「おいしい！」



初めての焚火



本当に、見事な光景です

こんな外遊びと、いつもの室内遊びも自由に入り混じって同時並行なのが、さくらっこの持ち味です。皆どの遊びも真剣そのものです。



絵具遊びの芸術家



こちらは紙粘土



「粘土ができたから見に来て！」と外まで呼びに来てくれたKちゃん お見事！



お兄さん、お姉さんへ仲間入りMちゃん

今日もたっぷり遊んだSちゃん

みんなおいしく、楽しくあったまって大満足の広場でした。また遊びに来てください！

<1月・3月の予定>

1月25日(土) 10:00~12:00 芋煮会をしよう

(おにぎり必要であればご持参ください)

*こども保育コースと親と子の広場の立ち上げに関わられた、長谷川茂先生(狩野の恩師)が、神奈川県藤沢市から参加されます。同じく、長谷川先生ともご縁のあるお茶の水女子大学出身の研究チームの皆さん(狩野の保育学会のお友達たちです)も、参加されます。

3月15日(土) 10:30~12:00 音楽劇鑑賞会: 学生が創作音楽劇を発表します

連絡先: 狩野奈緒子(桜の聖母短期大学) naoko-k@ssjc.ac.jp

参加する方は、毎回、前日までメールでお申し込みください